



上越新幹線 東京駅	上越新幹線 約60分 安中榛名駅	上越新幹線 約50分 長野駅	上越新幹線 約50分 安中榛名駅
上越新幹線 約60分 東京駅	上越新幹線 約12分 高崎駅	上越新幹線 約6分 安中駅	上越新幹線 約15分 磯部駅 上越新幹線 約15分 横川駅

●観光問い合わせ

名称	電話	ホームページ
安中市観光課	027-382-1111 (代)	https://www.city.annaka.lg.jp
(一社) 安中市観光機構	027-329-6203	https://www.antrip.jp
磯部観光温泉旅館共同組合	027-385-6310	https://www.isoheonsen.com

●宿泊施設 ■ 磯部温泉 ■ 碓氷温泉 ■ 旅館色 ■ コテージ・キャンプ場 市外局番(027)

名称	電話	名称	電話
吉切り荘のお宿 磯部ゲダン	385-0085	民宿中仙道	385-6304
菅のお宿 磯部館	385-6411	ビジネスホテル温泉安中館	385-5060
ホテル桜やせせらぎの湯 桜やせ作左衛門	384-0088	雑司のお宿 東京道	395-2157
加瀬	385-3434	賀別荘 みつ葉邸	070-3172-2110
ふわふわ豆腐鍋のいいい お宿 見晴館	385-6934	パリアフリーペンション まつたの森の家	393-0655
小島屋旅館	385-6534	安中榛名 CAMP	080-8760-6538
一棟貸切の宿 旅部一十色	381-6073	LUCE キャンプルーチェ	070-1487-3378
金湯館	395-3851	キャンプベース安中榛名	070-1487-3378
割烹旅館 古久家	381-0525	Mountain Monkeys	070-1487-3378
ビジネスホテル KAWA	381-1159	キャンプベース秋閑	070-1487-3378
西上州温泉 湯沢館	381-0287	安中市学習の森 生涯施設	388-0038
いいい旅館	382-0050	碓氷峠くろづるの郷	380-4180
ビジネス旅館 寛泉荘	381-1652	グストイン八城の杜	393-4771
ホテルルートイン安中	050-5847-7330	八風平キャンプ場	070-4298-5155
ビジネス旅館 みどり荘	385-6910	響の湯キャンプ場	329-6798

Annaka!!

温泉を満喫

CHECK! # 情緒溢れる温泉街

磯部温泉 [MAP E-2] 磯部温泉拡大図

◎ 安中市磯部1-13-1
027-329-6203 (安中市観光機構)

妙義山を望む碓氷川の清流沿いに開いた温泉地。明治18年に信越線の磯部駅が開設されて温泉街として発展。泉質はナトリウム-塩化物・炭酸水素塩類湯泉(高強性中性高温泉)。には碓氷川のほとりに磯部薬もオープン。8月中旬に開催される「磯部温泉まつり」には県内最多開催回数を数える花火大会。

Annaka!!

歴史を探索

CHECK! # 歴史でSNS映え!

旧碓氷峠鉄道施設 国指定重要文化財 [MAP E-2]

◎ 安中市松井田町横川・坂本内
松井田・軽沢沢間の旧信越本線の鉄道施設。煉瓦造の橋梁基、隧道11基、変電所3棟など。橋梁・隧道は明治26年鉄道開通時、変電所は1961年電化時及び昭和12年の建設。峠越えの急勾配を克服するため、アプト式が導入された。アプト式鉄道時代の横川駅〜熊ノ平駅の間の産越敷遊歩道として整備。

Annaka!!

温泉を満喫

CHECK! # 情緒溢れる温泉街

碓氷峠温泉「足湯」 [MAP E-3] 碓氷峠温泉拡大図

◎ 安中市磯部1-13-1
8:00〜19:00
◎ 毎月第3木曜日、不定期メンテナンス日
◎ 無料

027-385-6310 (磯部観光温泉旅館共同組合)

かつての温泉涌出所の場所に作られた足湯。

Annaka!!

温泉を満喫

CHECK! # 情緒溢れる温泉街

霧積温泉 金湯館 [MAP A-1]

◎ 安中市松井田町坂本1298
027-395-3851

霧積川の水源近くにある温泉地。大が発見したという伝説から江戸時代は火の湯、または入の湯とも呼ばれていた。金湯館は明治17年に創業し、伊藤博文・勝海舟・尾崎行雄・与謝野晶子などが訪れる。泉質はカルシウム硫酸塩温泉。

Annaka!!

温泉を満喫

CHECK! # 情緒溢れる温泉街

峠の湯 [MAP B-2] 坂本市街地拡大図

◎ 安中市松井田町坂本1222
10:00〜21:00 ※入館は20:00まで
◎ 第1・3火曜日(祝日の場合は翌日・年末年始)
◎ 3時間券 大人600円 小人400円
◎ 027-385-1126

磯部温泉にある日帰り温泉施設。砂風呂(3,100円・火曜日定休)、個室(3時間以内3,050円)のご利用は予約が必要。

Annaka!!

温泉を満喫

CHECK! # Let's 廃線アクティビティ

碓氷峠鉄道文化むら [MAP B-2] 横川拡大図

◎ 安中市松井田町横川407-16
11月〜2月 9:00〜16:30(入館は16:00まで) ◎ 火曜日(祝日の場合はその翌平日・年末年始)
◎ 中学生以上700円 小学生400円 小学生未満無料
◎ 027-380-4163

JR 東日本の協力を得て開館し、園内には碓氷線の歴史を伝える鉄道資料館のほか、碓氷線で活躍したED42形電気機関車・EF63形電気機関車・特急「あさか号」などを展示。

Annaka!!

温泉を満喫

CHECK! # Let's 廃線アクティビティ

EF63形電気機関車運転体験 [MAP B-2]

◎ 安中市松井田町横川407-16
◎ 027-382-1111(観光課)

碓氷本線アプト式急勾配区間の産越敷を利用して、横川駅〜熊ノ平駅の間の約6kmを遊歩道として整備。国指定重要文化財の旧丸山変電所をはじめ6つの橋梁と10の隧道があり、碓氷峠の鉄道遺産にふれることができる。

Annaka!!

温泉を満喫

CHECK! # Let's 廃線アクティビティ

アプトの道 [MAP B-2]

◎ 安中市松井田町横川・坂本内
◎ トンネル内照明点灯 7:00〜18:00
◎ 027-382-1111(観光課)

碓氷本線アプト式急勾配区間の産越敷を利用して、横川駅〜熊ノ平駅の間の約6kmを遊歩道として整備。国指定重要文化財の旧丸山変電所をはじめ6つの橋梁と10の隧道があり、碓氷峠の鉄道遺産にふれることができる。

Annaka!!

温泉を満喫

CHECK! # Let's 廃線アクティビティ

学習の森(ふるさと学習館・生涯学習施設) [MAP E-4]

◎ 安中市上間田951
9:00〜17:00(16:30まで)
◎ ふるさと学習館 一般100円 高校生以下無料
◎ 027-382-7622

ふるさと学習館は市の歴史や文化を学ぶことができる博物館。生涯学習施設は創作活動や会議に利用でき、バンガローに宿泊も可能。

Annaka!!

温泉を満喫

CHECK! # Let's 廃線アクティビティ

安政遠足待マラソン

市最大のイベントで5月第2日曜日に開催されるマラソン大会。侍の衣装としての参加が認められ、近年では侍姿に限らず、思い思いの衣装での参加者が大会に華を添える。安政2年(1855)に安中藩主板倉勝明が藩士の心身鍛練のため安中城内から碓氷峠の野原野現まで徒競走させたこと由来。「日本最古のマラソン」の偉業を後世に伝えるために待マラソンは昭和50年に始まった。

Annaka!!

歴史を探索

CHECK! # 歴史でSNS映え!

旧碓氷峠鉄道施設 国指定重要文化財 [MAP E-2]

◎ 安中市松井田町横川・坂本内
松井田・軽沢沢間の旧信越本線の鉄道施設。煉瓦造の橋梁基、隧道11基、変電所3棟など。橋梁・隧道は明治26年鉄道開通時、変電所は1961年電化時及び昭和12年の建設。峠越えの急勾配を克服するため、アプト式が導入された。アプト式鉄道時代の横川駅〜熊ノ平駅の間の産越敷遊歩道として整備。

Annaka!!

歴史を探索

CHECK! # 歴史でSNS映え!

碓氷第三橋梁(通称めがね橋) 国指定重要文化財 [MAP E-2]

◎ 安中市松井田町坂本内
旧碓氷線の橋梁で最大のレンガ造4連アーチ橋。橋幅91.06m、径間長16.5m、高さ31.39m。英国人技師ポールの設計で、200万個以上のレンガを使用。

Annaka!!

歴史を探索

CHECK! # 歴史でSNS映え!

碓氷峠の名物

力餅と峠の釜めしー
玉屋ドライブインの前身は中山道御石茶屋にあり、力餅は碓氷峠を往來する人々に振舞われ、明治時代には熊の平駅で販売された。碓氷峠の峠の釜めしーは昭和33年に横川駅で販売が開始され、現在では日本を代表する駅弁となった。

Annaka!!

歴史を探索

CHECK! # 歴史でSNS映え!

熊野神社 [MAP A-2]

◎ 安中市松井田町町時9
0267-42-3490

日本三大熊野の一つ。群馬県と長野県の県境に鎮座。縁起によると、日本武尊が東国を平定して碓氷坂に差し掛かった時に八咫鳥が現れて道案内をしたことから、熊野の神を勧請したことが始まりとされる。正応5年(1292)に松井田一結家が寄進した古蹟(県指定重要文化財)がある。

Annaka!!

歴史を探索

CHECK! # 歴史でSNS映え!

碓氷関所跡 [MAP B-2] 横川拡大図

◎ 安中市松井田町横川573
027-382-7622(文化財課)

元和9年(1623)に江戸幕府が設置。開東入国の関門として「入館者と出女」を監視。東西に門があり、西を幕府、東を安中藩が守った。史料館展示が多くの安中市観光機構(安中市松井田町横川441-6、027-329-6203、9:00〜16:45)内にある。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

秋間梅林 [MAP B-2]

◎ 安中市西・秋間672
027-386-8249 (梅林観光案内所 梅林開園期間中のみ)
027-329-6203 (観光機構) 027-382-1111 (観光課)

ぐんま三大梅林の一つ。観光梅林として約60年の歴史があり、約50haの広大な丘陵に約35,000本の紅白梅が咲き誇る。「秋間梅林祭」を2月中旬から3月下旬にかけて開催。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

妙義山 [MAP E-3]

◎ 安中市松井田町・富岡市・下に田町
上毛三山(赤城山・榛名山)の一つ、日本三奇巒(寄雲漢・耶麻漢)の一つに数えられる。奇岩怪石の妙義山には、自然の造形美ともいえるアール・デコ風の石門群などがあり、秋には登山や紅葉狩りに多くの人が訪れる。安中市部分には「妙義山」と呼ばれる。最高峰の谷倉山(1,162m)・丁の字の形をした丁頭の頭(1,072m)などがある。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

麻苧の滝 [MAP B-3] 横川拡大図

◎ 安中市松井田町横川地内
碓氷関所跡の南西に位置し、高さ約40mの断崖から流れ落ち、麻の庵を垂らしたような飛瀑として「麻苧の滝」と呼ばれる。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

碓氷湖 [MAP B-2]

◎ 安中市松井田町坂本内
027-382-1350 (安中土木事務所)
027-382-7622 (文化財課)

中山道を通る人を風や日差から守るため植えられた杉並木。施設がある、6代藩主板倉重矩が植えたとされている。天保15年(1844)に732本、昭和7年に321本、現在は13本。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

安中中原のスキ並木 [MAP E-3]

◎ 安中市原市一里山
027-382-1350 (安中土木事務所)
027-382-7622 (文化財課)

中山道を通る人を風や日差から守るため植えられた杉並木。施設がある、6代藩主板倉重矩が植えたとされている。天保15年(1844)に732本、昭和7年に321本、現在は13本。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

築瀬二子塚古墳 国指定史跡 [MAP E-3] 原市街地拡大図

◎ 安中市築瀬756-1
027-382-7622(文化財課)

古墳時代後期に築造された前方後円墳。関東地方で最古級の横穴式石室。2段築成で全長約80m、後部部長約50m・高さ約8m、前方部幅は約60m・高さ7m。同時代の群馬県内では最大級の古墳。隣接地に築瀬二子塚古墳ガイダンス棟(安中市築瀬756-1、8:30〜17:00、休日は年末年始)。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

後関城址 市指定史跡 [MAP E-3]

◎ 安中市後関394-2
027-382-7622(文化財課)

信濃国佐久郡の依田忠政が嘉吉元年(1441)に築城したと伝えられる。永禄10年(1567)に武田信玄が後関城跡にこの地を与え、武田氏滅亡後は後北条氏に属した。現在は「後関城址公園」として整備される桜の名所。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

板鼻本陣跡(皇女和宮御仮泊所) [MAP E-2] 坂本市街地拡大図

◎ 安中市板鼻1-6-20
09:00〜16:00
◎ 土曜日・日曜日・祝日・年末年始
◎ 無料

027-382-4967(板鼻公民館)

孝明天皇の皇妹和宮宸宿の本陣であった木島家の書院の礎を復元して宿泊、書院の部分のみ板鼻公民館の裏手に移築し公開。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

旧碓氷郡役所 市指定史跡 [MAP E-3] 安中市街地拡大図

◎ 安中市安中3-21-51
3月〜11月 9:00〜17:00(入館は16:30まで)
12月〜2月 9:00〜16:30(入館は16:00まで)
月曜日(祝日の場合はその翌平日)・年末年始
◎ 無料

027-382-7622(文化財課)

県内で唯一残る郡役所の建物。明治44年9月竣工。安中の杉並木10本が切られて建材として使用。第2展示室は市民ギャラリーとして利用。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

新島襄と安中

新島襄は天保14年(1843)に安中藩士の子として江戸神田町御の屋敷に生まれた。21歳で渡米しキリスト教徒となり、帰国後父母の住む安中へ一時帰郷し、キリスト教を伝えた。幼少期の妻はこの藩主の影響を強く受けたが、自身もキリスト教の教士を伝えるなど、安中の文化に多くの影響を与えた。薄浅治郎、薄浅正月、海老名正正、柏木義典、千木良庵など、襄の思想に感化された多くの文化人がおり、安中が襄が脱国から米国での苦学の経験を活かし、日本でその活動を始め第一となった場所。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
サザンカ				11月下旬〜3月上旬								
カンコウバイ				12月下旬〜3月下旬								
ロウバイ				12月下旬〜2月中旬								
カンザキアヤメ				2月上旬〜4月下旬								
フクジュソウ				2月中旬〜3月上旬								
ウメ				2月下旬〜3月下旬								
スイセン				3月中旬〜4月中旬								
ツバキ				3月下旬〜4月上旬								
サクラ				3月下旬〜4月中旬								
ヒガンザクラ				3月下旬〜4月上旬								
シダレザクラ				4月上旬〜4月下旬								
ツツジ				4月上旬〜5月上旬								
ヤマブキ				4月上旬〜5月中旬								
碓氷峠の新緑				4月上旬〜5月中旬								
ボビー							5月上旬〜6月上旬					
ジャーマンアイリス							5月上旬〜6月上旬					
バラ							5月上旬〜6月下旬					
ラベンダー							6月中旬〜7月中旬					
ユリ							6月中旬〜7月下旬					
ブルーベリー									6月中旬〜8月中旬			
ヘメロカリス									6月下旬〜8月中旬			
キンモクセイ									10月上旬〜10月中旬			
碓氷峠の紅葉									11月上旬〜11月中旬			

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

群馬フラワー・ハイランド [MAP E-2]

◎ 安中市上秋間森1339
09:00〜16:00 ※開園は11月上旬〜5月上旬
◎ 開園中は無料 ◎ 大人500円 小人300円
◎ 090-8918-9221 027-381-2811(夜間専用)

3.2haの園内に141,200株・12,000本のうばい樹が植えられ、遊歩道が整備。寒紅やうばい・福寿草・白梅・水仙・椿・つつじ・じばり・桃・うめなどが見られる。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

アイリスの丘 [MAP E-3]

◎ 安中市後関389-1
09:00〜17:00 ※開園は5月上旬〜11月上旬
◎ 開園中は無料
◎ 大人600円 小人無料 団体550円
◎ 027-385-5822・090-1465-9837

3haの小さい丘にジャーマンアイリス1,000種、ダリア10万株、ヘメロカリス1,500種、20万株、ダリア500種、4,000種、その他四季折々の草花 500種が咲き誇る。

Annaka!!

自然を散策

CHECK! # 目の前に広がる紅白梅

ろうばいの郷 [MAP E-2]

◎ 安中市松井田町上増田3677
09:00〜16:00
※開園は11月〜2月中旬
◎ 開園中は無料
◎ 大人400円 小人無料 団体300円
5haの園内には妙義山を望む山の斜面を利用し、花々に囲まれた遊歩道が楽しめる。